

F C D C 第3回 初期治療 (咬合と炎症)

《実習内容》

- ・ スプリントリマウントされた模型（配布した模型）での診断
- ・ 診断用ワックスアップ

《受講生準備物》



- ・ 半調節性咬合器
配布した模型をマウントした状態
- ・ インレーワックス（普段使用されているもので結構です）
- ・ P K トーマス（コーンテクニクの出来る）インストルメント
- ・ ワクシング用エバンス
(使用されている先生はワックスペンを持参して下さい)
- ・ セッコウカービング用ナイフ（NTカッター）
- ・ ストレートハンドピース（ライトなし）
- ・ ラウンドバー 016 程度の大きさ
- ・ フィッシャーバー 010 程度の大きさ
- ・ 赤と青の色鉛筆
- ・ 必要な先生は拡大鏡
- ・ 白衣・マスク

第2回でワックスアップしたスプリントは、それぞれ仕上げて頂き、
口腔内に収まることを確認して下さい。

このスプリントは、コースで再度使用することはありません。